

海外経済協力に関する点検と改善について (委員等のご意見のまとめ)

2007年9月28日

草野厚

三層構造（四層）の機能の確認

海外経済協力会議の目的⇒「我が国の海外経済協力（政府開発援助、その他政府資金及びこれらに関連する民間資金の活用を含む）に関する重要事項を機動的かつ実質的に審議し、戦略的な海外経済協力の効率的な実施を図るため、海外経済協力会議を開催。

委員等のコメント（点検と実施を含む）

四層 経済協力会議・戦略

メッセージ性の不足

優先順位（優先国、優先地域の決定）

三層との相違が不明確⇒詳細に言及

外交と ODA

三層 外務省等各省レベル・政策

外務省はスキーム別からイシューオリエンテッドの体制へ

外務省、国別配分、分野別配分

国別援助計画の見直し

ODA タスクフォースの見直し

二層 実施機関、JICA、JBIC 等・実施レベル

「点検と改善」05、06で改革実行中⇒ミクロ

三スキームの有機的連携

他の援助国との連携

BI—MULTI の連携

新 JICA と民間企業

JICA の業務⇒投融資

一層 NGO、民間企業、国民

官民協調、官民同盟、一社、一 NGO への支援

民間企業の提案による案件形成

民間企業⇒日本のコンサル企業の質の改善

国民への説明⇒よりよく説明

別枠

費用対効果の研究

評価とフィードバック

重点地域 東アジア（国益） プラスアフリカ（国際益）

ODA マニフェスト

アジアの経験をアフリカへは無理⇒高等教育に集中